

●この説明書は、必ず取付けされる方へお渡しください。

### ■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

### ▲注意

- 本製品は複層合わせガラスを使用するため、組立後の製品重量が最大で80kgになります。施工は対応する人数で行ってください。思わぬケガをするおそれがあります。
- 障子の建て込み・建て付け調整後、必ず外れ止めを上げてください。障子が落下するおそれがあります。
- 防犯性が損なわれるおそれがあるため、下記事項をお守りください。
  - ・クレセント受け調整は必ず実施してください。
  - ・クレセント受け調整後、必ず防犯ピースを下げてクレセント受け調整用の穴をふさいでください。
  - ・クレセント受け調整が必要ない場合でも必ず防犯ピースを下げてクレセント受け調整用の穴をふさいでください。

### ■取付け前の確認事項

- 本製品は防犯性能を向上させるため、防犯合わせ複層ガラスを使用している事を確認してください。
- マドタイプの場合は同梱の交換用下枠気密ピースの取替えが終わっている事を確認してください。

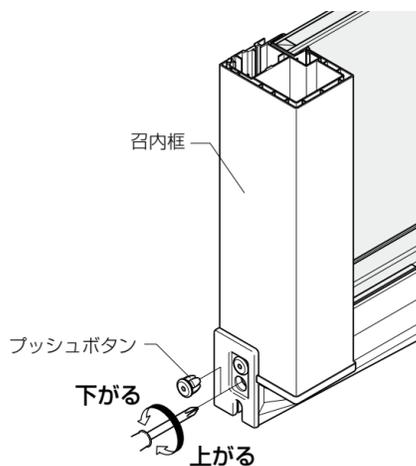
### ■建付け調整

#### ■戸車調整

- プッシュボタンをいったん外して調整します。（調整後は、プッシュボタンを押し込んでください。）
- ※出荷時、障子は下がった状態にしています。それ以上は下がりませんので、上げたい場合のみ戸車調整してください。

#### お願い

- ※召外下部を調整した場合は、召外下部気密ピースも調整してください。（障子を閉めた状態で部品を下げてすき間をなくします。）



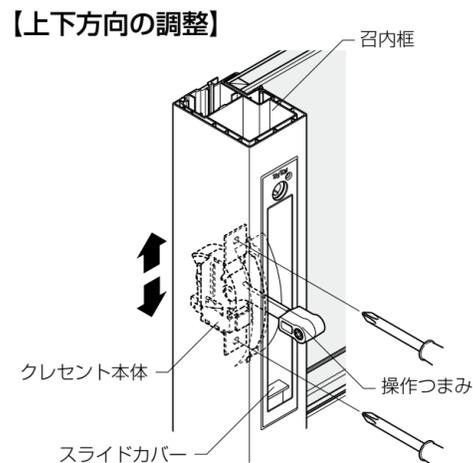
#### ■クレセント調整

##### 【上下方向の調整】

(クレセント本体)

- ①スライドカバーを下ろし、操作つまみを中央にします。
- ②プラスドライバーを操作つまみの上下の穴に挿しねじをゆるめてクレセント本体を上下に動かします。

※調整後はしっかりねじを締めてください。



#### ■クレセント受け調整、防犯ピース調整

##### 【左右方向の調整】

(クレセント受け)

- ①召外框のプッシュボタンをいったん外してプラスドライバーでクレセント受けを調整します。
- ②調整後は防犯ピース固定ねじをゆるめ、防犯ピースをいっばいに下げ、クレセント受け調整用の穴をふさいでください。
- ③防犯ピース固定ねじをしっかりと締め、プッシュボタンを押し込んでください。

### ▲注意

- クレセント受け調整後、又は調整の必要が無かった時でも、防犯ピースは必ず下げてください。防犯性能が損なわれるおそれがあります。

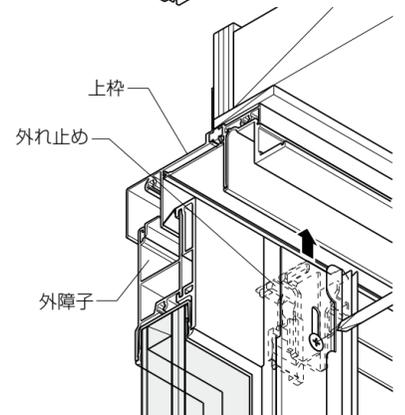
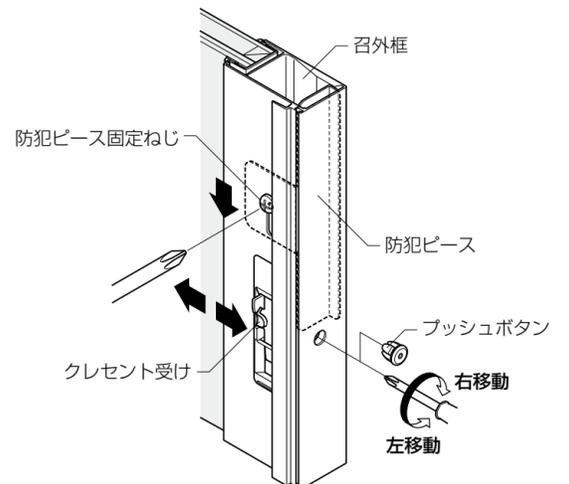
#### ■外れ止め調整

- プラスドライバーでねじをゆるめて外れ止めを上げます。
- ※調整後はしっかりねじを締めてください。

### ▲注意

- 必ず外れ止めを上げてください。障子が落下するおそれがあります。

##### 【左右方向の調整】



### ■キーケース取付け順序

#### 1 事前準備

- 障子の建て付け調整は事前に行ってください。
- キーケース取付面、取付高さを決めてください。

- ※幼児のいたずら防止の為、テラスでのキーケース取付けはフローラインから1250mmの高さに取付けてください。
- ※キーケースの取付けは内障子縦框の室内側及び木額縁にしてください。その他の場所は取付けできません。

#### 2 キーケースの取付け

- ①キーケース取付面の油分、ホコリを取り除いてください。
- ②キーケースのリケイ紙をはがし両面テープにてキーケースを仮固定してください。
- ③取付けねじでねじ止めしてください。

※取付面が木額縁の場合はなベタツピンねじφ4×25を使用してください。

※取付面が縦框の場合はなベテクス小ねじM4×22を使用してください。

またアルミ部材への下穴加工はしないでください。

